

2017年度「立教ゼミナール発展編」テーマ一覧

科目名：立教ゼミナール発展編1～5（2016年度1年次入学者）
立教ゼミナール（2012～2015年度1年次入学者）

カテゴリ分類：

- 1 人間の探究
- 2 社会への視点
- 3 芸術・文化への招待
- 4 心身への着目
- 5 自然の理解

「立教ゼミナール発展編」は、「完成期」の3・4年次生の履修を推奨する総合系科目です。分野横断的なテーマで学ぶ科目、教養人に不可欠なスキルを鍛える科目など、幅広い領域を対象に開講しています。

●池袋

1 聖地、祝祭、文化遺産から読み解く キリスト教の多面性

巡礼地やカーニバル、文化遺産などを題材に、人々の中に生きるキリスト教の姿とその多面性を考察する。

1 論理力徹底養成講座

論理的に話し、読み、考え、書くスキルを集中的に鍛え、あらゆる場面で役立つ論理力を身に付ける。

1 囲碁で養う考える力

日本の伝統文化である囲碁のルールや心得を学び、対局を通して「考える力」と「集中力」の向上を図る。

2 戦争・メディア・大衆文化

第二次世界大戦中の東南アジアにおける日本のメディア利用について学び、多角的な視点を獲得する。

2 韓国・朝鮮研究への アドバンスト・アプローチ

朝鮮語を学ぶ学生を基本的対象とし、政治・経済・歴史など多様な側面から韓国・朝鮮の現代文化に迫る。

2 日本・台湾・中国をとりまく諸問題

歴史認識や領土問題、安全保障問題など、日本・台湾・中国を取り巻く諸問題に対する理解を深める。

2 農業体験を通じて 食と農と協同組合を考える

▶P.22
潜入！
ゼミナール

静岡県農の農業地域での実習を通して生産現場の現状と課題を把握し、農業の将来や食の在り方を考察する。

2 市民活動の記録を読む

20世紀後半以降の市民活動記録の読解や調査・報告・討論を行い、「市民」として学び続ける力を養う。

2 グローバル都市空間における 多文化化の現実と課題

グローバル都市空間における多文化化が引き起こす諸問題を学び、多文化共生の実態や課題を考察する。

2 イノベーション・マネジメントって なんだろう？

事例や文献、ゲストの話を題材に、企業におけるイノベーションの工夫と価値創造について考察する。

2 RSL—社会基盤としての文化論

見逃されがちな生活文化の価値を再発見・再構築する意義と方法を、具体事例から実践的に学ぶ。

2 埼玉の地域性と グローカリティを考える

埼玉県が持つ民俗性・宗教性に着目し、グローバルとローカルを一体的に捉える「グローカル」な視点を養う。

3 見せるという病 一足もとの展示を見直す

広告、映画、儀礼、建築、風景など、日常におけるあらゆる「展示」に込められた意図と政治性を読み解く。

4 東京パラリンピック支援 の方法と実践

▶P.23
潜入！
ゼミナール

東京パラリンピックにおける支援の在り方を多様なアプローチで探究し、具体的な支援策を検討する。

5 Environmental Ethics and Virtue

古典をはじめとした資料の読解や議論を通して環境倫理への理解を深め、日本と西洋の自然観の比較を行う。使用言語は英語。

●新座

5 野外体験を通じて学ぶ生物の多様性と 自然との共生／夏の奥秩父での自然観察 & フィールドワーク4日間

自然や生き物、地域の文化に触れる野外実習を通して、生命の多様性や人と自然の共生について考える。

1 Scito te ipsum : 哲学思想から読み解く自己・他者理解 の問題と多文化共生の可能性

文献講読と議論を通じて、自己・他者・コトバ・対話に関する問題を「東洋哲学」の視点から理解する。

2 人の移動と人文学

人文学的手法を用いて国際的な人の移動を考察し、グローバリゼーションにおける動態を読み解く。